

外部評価軽減要件確認票

| | |
|-------|------------------------------|
| 事業所番号 | 2373200472 |
| 事業所名 | せんねん村 グループホーム矢曾根 せんりょう・まんりょう |

【重点項目への取組状況】

| | | |
|-------|---|-------------------|
| 重点項目① | 事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入し、町内会の総会に出席したり、回覧板や町内会長などから情報を得ている。地域の防災訓練に参加したり地域行事や町内清掃へ入居者と参加しているが、コロナ禍により地域行事の参加は自粛している。町内会長や民生委員とは常に情報交換をしながら交流している。日々の散歩で行き交う地域の方々とは挨拶を交わしたり、少人数で初詣に出掛けるなどして地域との繋がりを大切にしている。 | 評価 ○ |
| 重点項目② | 運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 入居者、家族、町内会長、民生委員、介護相談員、市役所職員の参加を得て、同法人の特養と合同で年6回開催している。今年度はコロナの感染状況を確認しながら対面や書面での開催をしている。行事や活動の報告を議題とし、会議の場で出された意見や提案等は記録して職員会議などで協議しサービスの向上に活かしている。議事録は参加者全員と家族全員に届けている。 | 評価 ○ |
| 重点項目③ | 市町村との連携（外部評価項目：4） 行政担当窓口に出向き、運営推進会議の議事録を持参したり、介護保険更新手続きや申請の代行業務、サービスの取り組みなどを伝えている。また、市の担当者や介護相談員が来訪した折に情報交換したり、必要に応じ、FAXやメールを利用して連絡を取り合い協力関係を築いている。職員は市主催のWEB研修に参加し運営に反映させている。 | 評価 ○ |
| 重点項目④ | 運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 入居者は日々の関わりの中で思いを聞いている。家族からは電話やライン、面会時、衣類の補充などの折に意見や要望を聞くようにしている。家族からの要望は出来る限り迅速に対応し反映できるように努めている。得た情報は職員全員で共有しケアに活かしている。「せんりょう・まんりょう」通信に行事報告や行事予定を載せ職員や看護師からの情報を発信している。また「ころのびのび通信」を入居者一人ひとり作成し、ケアプラン実施状況報告とからだいいき健康連絡に入居者の写真を添えて家族に送付し安心を届けている。意見箱は玄関に設置されている。 | 評価 ○ |
| 重点項目⑤ | その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。 | 評価 ○ ○ ○ |
| 総合評価 | | ○ |

【備考欄】

今年度もコロナ禍のため、地域との交流や外出などは自粛している。運営推進会議や面会などは、コロナ感染症の状況を確認しながら柔軟な対応をしている。日々の散歩を通して外気に触れ季節を感じたり、少人数で初詣に出かけ年の初めの息吹きを感じられるよう努めている。独り散歩などその時の気持ちに添って支援をしている。今後は、コロナの感染状況や法人、行政の動きを見ながら、季節の花見や買い物などの再開を検討していく方向にある。

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

| 外部評価項目 | 確認事項 |
|-----------------------|---|
| 2. 事業所と地域のつきあい | (例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。 |
| 3. 運営推進会議を活かした取組み | (例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。 |
| 4. 市町村との連携 | (例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。 |
| 6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映 | (例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。 |

【過去の軽減要件確認状況】

| 実施年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | R元年度 |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|-------|-------|
| 総合評価 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ○ | ◎ | ○ | ◎ |
| 実施年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | R5年度 | R6年度 | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 | R12年度 |
| 総合評価 | ○ | ◎ | ○ | | | | | | | | |